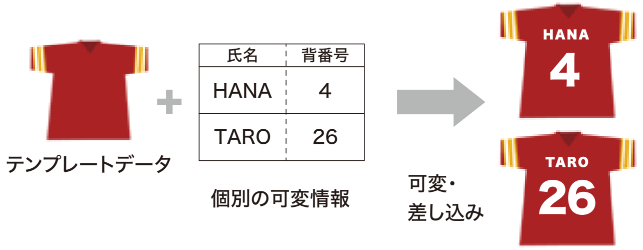
Raster Link 7

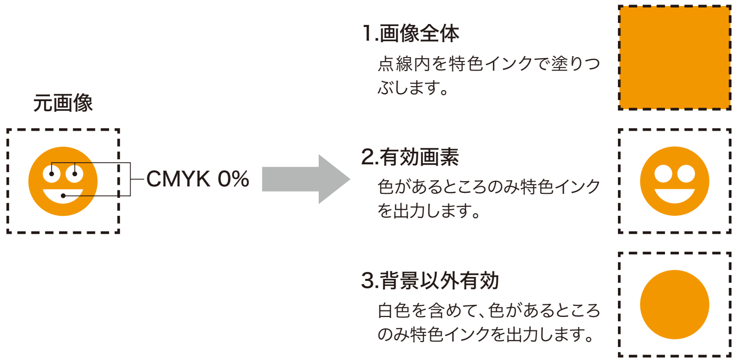
使いやすさと高機能を両立

差し込み印刷機能で一品一様の印刷が可能



特色版生成

DTFプリントに向いた、「背景以外有効」設定を新たに搭載。
ベクターデータ、CMYK=0%で作成したオブジェクトを特色版として作成します。
対応画像データ形式はEPS、PS、PDFです。



Mimaki Cloud Technology PICT

プリンタの稼働状況やインクの使用量をプリンタから離れていても把握可能。
印刷中は別の作業を行うなど、計画的な業務をサポートします。また、メンテナンス時期の計画やインク補充の準備なども事前に計画が可能になります。

リモートでマシンを操作

MRA (Mimaki Remote Access)

スマートフォンやWindows搭載PCでインク種、ヒーター温度、通知アラートなどを一覧表示し、実機の操作パネルと同じ感覚でマシンのリモート操作が可能です。

ご注意事項：
Mimakiが提供する製品は、プリンタ、インク及びRIPソフトです。
システム構成に必要なフィルム、ホットメルトパウダー、後加工機、熱プレス転写機についてはお客様による十分な事前評価の上、ご検討ください。

製品仕様

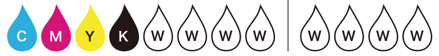
TxF300-1600		
プリントヘッド		オンデマンドピエゾヘッド
プリント分解能		720dpi、1,080dpi、1,440dpi
インク	種類/色	熱転写顔料インク PHT50（C, M, Y, K, W）
	容量	600ml インクパック（ホワイトのみ500ml ）
循環機能		ホワイトのみ有り
最大作図範囲		1,610mm
メディア	最大幅	1,620mm
	厚さ	1.0mm 以下
	ロール重量	45kg 以下
インターフェイス		Ethernet 1000BASE-T、USB2.0 Hi-speed
電源仕様		本体：単相AC100～120V / 200～240V±10%、50/60 Hz±1Hz×1
消費電力		100V系：1.3kW以下　200V系：1.75kW以下
適合規格		VCCIクラスA / FCCクラスA / IEC62368-1準拠ETL / CEマーキング（EMC指令、低電圧指令、機械指令、RoHS指令） / CB認証 / REACH / エナジースター / RCM / KC
外寸寸法（W×D×H）		2,783mm × 700mm × 1,392mm
本体重量		166kg

インク仕様・インク配列

熱転写顔料インク PHT50 仕様	
インク名	PHT50
インク色	5色（C, M, Y, K, W）
包装形態	アルミパック
容量	600ml（C, M, Y, K）、500ml（W）
認証	Eco Passport

インクカラーセット

TxF300-1600　｜　インクオプション



■オプション

4カートリッジ増設OPT ：OPT-J0572

白インクカートリッジの搭載数を増やして長尺出力を可能にします。

⚠ 価格につきましては、弊社WEBページをご参照頂くか最寄りの営業所にお問い合わせください。

重要　TxF300-1600には無償保証期間はありません。必ず保守契約にご加入ください。

●カタログ上の画面及びプリントサンプルは、一部ハメコミ合成です。●本カタログに記載の仕様及びデザインは技術改善等により予告なく変更する場合があります。●本カタログに記載されている会社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。●製品購入にあたって、設置、操作指導などを依頼される場合には、商品価格以外に別途費用が発生します。●本製品（ソフトウェア含む）に関するお問い合わせ及びサポート、記載内容については、国内限定とさせていただきます。●本製品（ソフトウェア含む）は日本国内仕様であり、当社では海外での保守及び技術サポートは行っておりません。●インクジェットプリンタは非常に高精細なドットサイズでプリントを行っておりますので、プリントヘッド交換後は色が微妙に変化する場合があります。また、複数台をお使いになられる場合は、個体差により色が微妙に異なる場合がありますので、ご注意ください。●低解像度、最低パスを使用する場合、まれにデータによって画質に影響を与える場合がございます。●自治体の条例によりマシンを設置する際に申請が必要な場合がありますのでご注意ください。●本カタログに記載の仕様及びデザインは 2024 年9 月現在のものです。

Mimaki 株式会社 ミマキエンジニアリング

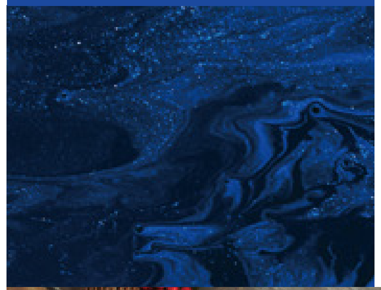
テクニカルコールセンター 0120-106-114 受付時間9:00～17:00（土日・祝日・年末年始休業日除く）

japan.mimaki.com　本社／〒389-0512 長野県東御市滋野乙2182-3

東京支社	〒141-0001	品川区北品川 5-9-41 TKB 御殿山ビル	Tel.03-5420-8680
JP デモセンター	〒141-0001	品川区北品川 5-5-25 Sumビル 2・3F	Tel.03-5420-8680
大阪支店	〒564-0062	吹田市垂水町 3-36-15	Tel.06-6388-8258
札幌営業所	〒060-0031	札幌市中央区北 1 条東 2-5-2 札幌泉第 2 ビル 1F	Tel.011-200-5500
仙台営業所	〒984-0825	仙台市若林区古城 3-10-7	Tel.022-352-5333
北関東営業所	〒321-0933	宇都宮市簗瀬町 1784-5	Tel.028-346-2802
さいたま営業所	〒330-0802	さいたま市大宮区宮町 3-1-2 明治安田生命大宮ビル 1F	Tel.048-615-0110
横浜営業所	〒222-0033	横浜市港北区新横浜 3-1-9 アリーナタワー 1F	Tel.045-478-0211
西東京営業所	〒192-0906	八王子市北野町 593-6	Tel.042-649-3877
長野営業所	〒389-0512	東御市滋野乙 1628-1	Tel.0268-64-2377
金沢営業所	〒920-0027	金沢市駅西新町 2-12-6	Tel.076-222-5380
名古屋営業所	〒454-0053	名古屋市中川区外新町 1-10	Tel.052-362-5080
京都営業所	〒601-8122	京都市南区上鳥羽北塔ノ本町 12-2 長谷川ビル 1F	Tel.075-693-8960
神戸営業所	〒651-0083	神戸市中央区浜辺通 2-1-30 三宮国際ビル 1F	Tel.078-291-5598
広島営業所	〒731-0101	広島市安佐南区八木 1-7-25	Tel.082-873-8500
四国営業所	〒761-8054	高松市東ハゼ町 8-6	Tel.087-814-9901
福岡営業所	〒812-0041	福岡市博多区吉塚 5-11-15	Tel.092-612-1355
沖縄営業所	〒900-0004	那覇市銘苅 1-2-22	Tel.098-975-9749

DB30352-01

For
TEXTILES &
APPAREL



Mimaki

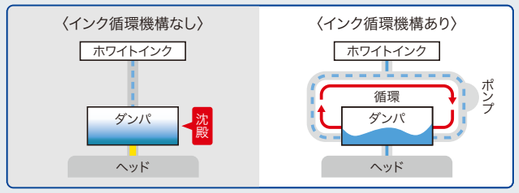
熱転写用インクジェットプリンタ

TxF300-1600

Mimakiの技術を詰め込んだ安心・安定のDTFプリンタ。
(Direct to Film)

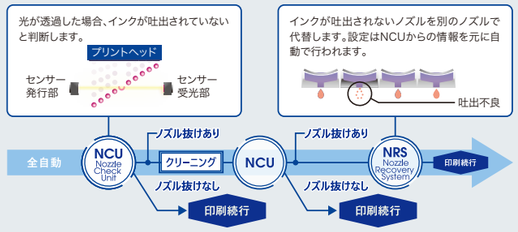
長時間の運転でも安心のMimakiの技術を詰め込んだDTFプリンタTxF300-1600。
安定稼働をサポートする機能を搭載。
作業者の熟練度に左右されず、誰でも手軽にクオリティの高い仕事ができます。
お客様の仕事を継続的にサポートします。

安定稼働を実現する数々のMimakiの技術



MCT Version2(Mimaki Circulation Technology Version2)
ダンパ※内のインクを含めたインク経路全体を循環させることでホワイトインクの吐出が安定し、頻繁なノズルクリーニングによる無駄なインク廃棄を減少します。

※ヘッド上部のフィルタ



NCU(Nozzle Check Unit)
センサーがノズル抜けを検出、自動クリーニングでノズル抜けを解消することで、成果物の無駄を減少します。

NRS(Nozzle Recovery System)
クリーニングをしてもノズル抜けが解消されない場合でも、サービスマンの修理を待つことなく、生産性を維持したままプリントを継続できます。

※ノズル位置によっては、リカバリーできない場合もあります。

安心を約束するMimakiオリジナル熱転写顔料インク PHT50

脱気済みアルミパックインク方式を採用。インクへの気体混入を抑え、白インクを含むすべてのインクのノズル詰まりを低減し、安定したインク吐出を実現しています。インクボトル方式と比べ、プラスチック使用量を削減できるため、環境負荷の低減にもつながります。

Mimaki初の熱転写顔料インク「PHT50」は、スイスに本部を置くエコテックス国際共同体が定める『ECO PASSPORT(エコパスポート)』認証を取得済みです。「エコパスポート」は、繊維製品の安全性に関する国際規格であり、インクの安全性が第三者機関によって証明されています。PHT50は環境負荷を低減し、安心・安全に配慮したインクです。

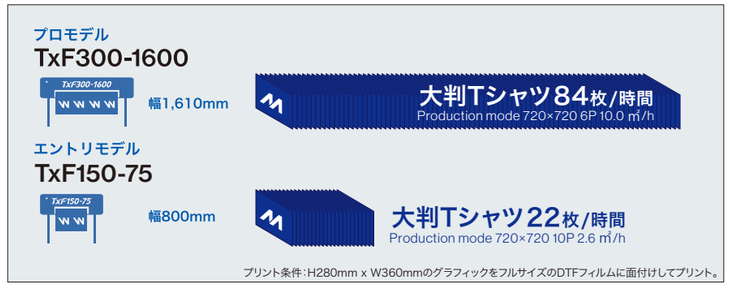
安心のMimakiブランド

プリンタからインク、RIPソフトウェアまで開発するMimakiならではのトータルサポートが可能です。

生産性が大幅にアップ！プロ仕様のDTFプリンタ

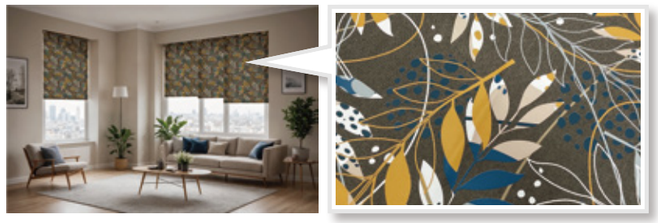
エントリモデルの「TxF150-75」と比較し最大約4倍※1の生産性を実現するプロモデル。
限られたスペースでウェアプリントビジネスの拡張が可能！

※1 フルサイズのDTFフィルムを使用した場合の比較。800mmのDTFフィルムを使用した場合は約3倍になります。

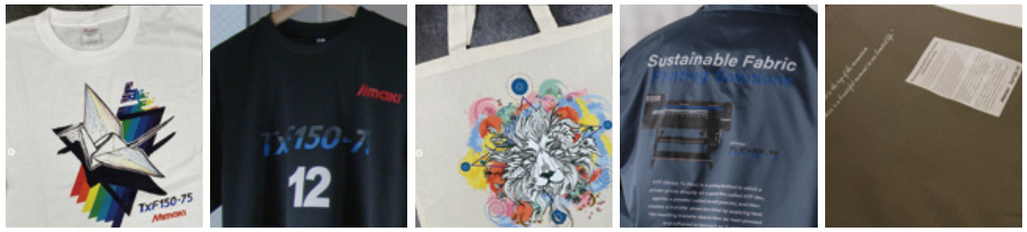


ワイドモデルだから、広がる用途

広幅プリントにより用途の可能性が広がります。
Tシャツ、バッグなどのウェアプリントに加えカーテン・フロアマットなどのインテリアファブリックの加飾が可能。DTFだから、濃色の生地にもオリジナルデザインを。



用途例　DTFプリントシステム1台で多様な生地の加飾が可能



Tシャツ(綿)　スポーツウェア(ポリエステル)　トートバッグ(綿)　ウインドブレーカー(ナイロン)　ナップサック(ポリエステル)

DTFとは

DTFフィルムにプリンタで直接印刷し、接着パウダーをふりかけ、熱を加えて乾燥させたインク層を作るプリント方式。作成したインク層を熱プレスしてTシャツ等の生地へ圧着します。

※DTFプリントに向けて当社が提供する製品はプリンタとインク、RIPソフトで、インク層の作成に用いるフィルム、ホットメルトパウダー、パウダー塗布装置および後加工機、熱プレス転写機については販売代理店にお問い合わせください。

※プリンタとインク、RIPソフトは当社が提供